

まえがき

中国と日本の協力によって培われてきた、北京日本学研究中心は、創立以来 13 年目を迎え、試行錯誤の時期を脱し、教育研究の実をもって中日両国の学术界に貢献すべき時期を迎えている。ここに若い日本学研究者の優秀な論文を発表できることは、私たちとしても喜ばしいことである。

本誌は大学院第 10 期生の修士論文、および日本語教師研修コース第 11、12 期生の修了小論文の中から優秀とされたものを、それぞれ 8 編、5 編選んで掲載しているほか、投稿論文も 6 編掲載している。いずれも本センターの教官に審査を依頼し、最終的に編集委員会で掲載を決定されたものである。

北京日本学研究中心編集委員会

1998 年 1 月 10 日